

国内初・新潟県産新素材使用



WPC印鑑



(商標登録中)



全6色

サイズは75mm×Φ15mm
実際の色とは若干異なります



木材の持つ木目のすばらしさ、温もりを損なわずに
強度、耐久性等を付加させる技術がWPCです。
WPC印鑑はこの新素材を使用しています。

WPC こぼれ話

この素材の丈夫さを活かし、バンクーバー・
オリンピックのそり材やドラムのスティック
等にも使用されています。

WPC印鑑とは…?

加工がしやすい木製印鑑(柘)は一般的でしたが、
木と朱肉(油)は相性が悪く、木が油分を負けて
割れてしまうという欠点がありました。

WPC印鑑はその欠点を補うよう木材に樹脂を浸
透させているため、朱肉が内部に浸み込まず、変
形したり割れたりすることがありません。さらに、
内部に浸み込まないため朱肉が印材に載りやすく、
印影がとても綺麗です。

末長く使って頂きたいと思い、長さも通常のもの
(60ミリ)より長く(75ミリ)しました。
一般的な印材の長さは60ミリで、これは還暦の数字
です。現在はもっと長寿ですので、75ミリの長
さにしてお作りしました。

還暦のお祝いにお子様の誕生祝いにぴったりです。
もちろん、実印・銀行印・認印としても末長くお
使いいただけます。

※サイズは75mm×Φ15mm

※ボディカラーは

赤・黄・木目調・青・黒・緑の全6色

※写真の色と実際の色とは多少異なります

お問い合わせ先

はんこ新潟 中央店

〒951-8055 新潟市中央区礎町通1ノ町1964番地

TEL 025-378-0671 FAX 025-378-0672

に備える動きも目立つ。
太陽信組は「自己査定を固めにし、前倒しして引当金を計上した」と説

県内

	コア業純
新潟県	(19)
協栄	
巻	(▲36)
糸魚川	(▲24)
新栄	(▲20)
新潟大栄	(▲4)
三条	(▲4)
塩沢	(▲21)
太陽	(1)
五泉	(▲2)
興栄	(25)
新潟鉄道	(17)
合計	

※単内3月

高強度の木製印鑑発売

はんこ新潟 プラスチック樹脂を注入

新潟市中央区のはんこ店「はんこ新潟」が、木材にプラスチックの樹脂を注入するウッド・プラスチック・コンビネーション(WPC)材を使った印鑑を発売した。強度が高いため割れにくく、皆川孝二店長は「一生ものはんことして、末長く使える」とPRしている。

WPC材は1990年代前半、県工業技術総合研究所と資木産業(魚沼市)が共同で、木材に均一にプラスチック樹脂を注入する技術を確立した。強度が高い上、変形や腐食が少なく、木目がそのまま残る。水にも強いいため、ゴルフヘッドのほか、花瓶やせん定はさみの柄などに使われている。



はんこ新潟が発売したWPC材を使った印鑑。高い強度と美しい木目が特徴だ

はんこ新潟は、WPC材関連商品を扱う木工品製造販売の力ネコ総業(三条市)と協力し、印鑑製

造に応用。県内産のカエデに、色を付けたプラスチック樹脂を入れてWPC材にした。

同研究所は「WPC材をはんこに使ったという話は聞いたことがない」という。同店が実際に印鑑を床に落として実験したが、欠けやゆがみはなかった。

色は木目調や青、緑、赤など6種類。価格は1万8900円で、はんこ新潟中央店(新潟市中央区)とはんこ広場新潟西店(同市西区)で販売している。

国内立地推進の 遠藤製作所

経済産業省は10日、東日本大震災後の産業空洞化を防ぐため、生産、研究開発拠点の設置を促す「国内立地推進事業費補助金」2次募集分の交付